



平成22年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月8日

上場取引所 福

上場会社名 サンケイ化学株式会社

コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福谷 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長

(氏名) 宮下 武久

TEL 099-268-7588

四半期報告書提出予定日 平成22年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第3四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第3四半期	5,224	5.3	201	△23.4	206	△25.6	131	△10.0
21年11月期第3四半期	4,960	—	263	—	278	—	146	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第3四半期	13.48	—
21年11月期第3四半期	14.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第3四半期	6,184	1,945	30.7	193.73
21年11月期	5,307	1,831	33.5	181.67

(参考) 自己資本 22年11月期第3四半期 1,895百万円 21年11月期 1,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	—	—	1.00	1.00
22年11月期	—	—	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	0.6	160	△40.0	167	△41.1	85	△37.5	8.68

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年11月期3Q 10,197,000株 21年11月期 10,197,000株
② 期末自己株式数 22年11月期3Q 410,349株 21年11月期 409,886株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 22年11月期3Q 9,787,099株 21年11月期3Q 9,792,876株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や緊急経済対策などの政策効果を背景に企業業績に回復の兆しが見られ、個人消費や設備投資等底入れ感が見られつつあります。しかし雇用情勢は依然として厳しく、円高傾向の強まりもあり景気の先行きは不透明な状況となっております。

農業に関しましては、政府は農業の活性化や食料自給率の向上を図るため、戸別所得補償制度を始めとした施策が進められておりますが、農業従事者の高齢化・減少などで効果は現れておりません。

このような経済状況のもとで、当社グループは、従来からの地域密着を基本に、食品由来物質による「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」、「ピオネクト」並びに水田のスクミリンゴガイ防除薬剤「スクミノン」の独自剤を中心に、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業並びに不害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は52億24百万円（前年同期比2億64百万円、5.3%増）となりました。損益面では、売上品目構成の変化により原価率が上昇し、経費削減等に努めましたが、営業利益は2億1百万円（前年同期比61百万円、23.4%減）、経常利益は2億6百万円（前年同期比71百万円、25.6%減）となり、四半期純利益は1億31百万円（前年同期比14百万円、10.0%減）となりました。

当社グループは事業の種類別セグメントは公表しておりませんが、製品の用途別売上は次のとおりであります。殺虫剤は、畑作用が伸張し31億68百万円（前年同期比2億3百万円、6.9%増）、殺菌剤は園芸用が増加し5億66百万円（前年同期比19百万円、3.5%増）、殺虫殺菌剤は園芸用が加し4億22百万円（前年同期比12百万円、3.0%増）、除草剤は園芸用が増加し3億73百万円（前年同期比6百万円1.8%増）、その他は園芸用が増加し3億97百万円（前年同期比5百万円、1.3%増）、農薬外その他は防除事業及びその他資材が増加し2億97百万円（前年同期比17百万円、6.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は61億84百万円で、前連結会計年度末に比べて8億76百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金並びに受取手形及び売掛金等が増加したことによるものであります。

負債は42億38百万円で、前連結会計年度末に比べて7億62百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに短期借入金の増加によるものであります。

純資産は19億45百万円で、前連結会計年度末に比べて1億14百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億4千万円増加し、10億30百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億13百万円の減少（前年同期は1億83百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2億17百万円、仕入債務の増加1億37百万円等の資金増加を、たな卸資産の増加76百万円、売上債権の増加2億84百万円、法人税等の支払1億42百万円等の資金減少が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億46百万円の減少（前年同期は1億13百万円の減少）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得1億47百万円等の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億63百万円の増加（前年同期は2億33百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金による7億37百万円、長期借入金による2億円等の資金増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月期決算発表時（平成22年1月14日）に公表しました、平成22年11月期の通期業績予想に本資料発表時において変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係わる減価償却の額を期間按分して処理する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 企業結合に関する会計基準の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「「研究開発費等に係わる会計基準」の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用しております。なお、子会社の資産及び負債の評価方法を部分時価評価法から全面時価評価法へ変更したことによる損益及びセグメント情報に与える影響はありません。

2. 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結累計期間より、新たに「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,030,112	525,965
受取手形及び売掛金	1,721,122	1,468,838
信託受益権	731,931	700,002
商品及び製品	853,529	795,426
仕掛品	60,719	42,192
原材料及び貯蔵品	246,689	247,171
繰延税金資産	67,060	97,886
その他	27,251	59,876
貸倒引当金	△984	△1,384
流動資産合計	4,737,432	3,935,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	280,662	241,325
機械装置及び運搬具(純額)	168,951	167,805
土地	125,813	125,831
リース資産(純額)	30,610	23,988
建設仮勘定	—	6,875
その他(純額)	39,591	33,608
有形固定資産合計	645,630	599,435
無形固定資産	30,100	3,049
投資その他の資産		
投資有価証券	475,023	471,605
長期貸付金	45,195	47,691
繰延税金資産	126,793	127,391
その他	139,552	137,853
貸倒引当金	△15,475	△15,475
投資その他の資産合計	771,090	769,066
固定資産合計	1,446,820	1,371,551
資産合計	6,184,252	5,307,527

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,404,433	1,266,692
短期借入金	1,627,500	890,000
1年内返済予定の長期借入金	90,400	70,400
リース債務	8,255	5,861
未払法人税等	2,236	91,531
賞与引当金	54,474	97,614
販売促進引当金	87,646	114,693
その他	204,163	281,355
流動負債合計	3,479,109	2,818,148
固定負債		
長期借入金	196,600	74,400
リース債務	24,207	19,736
退職給付引当金	300,396	289,611
役員退職慰労引当金	57,311	83,260
長期預り保証金	180,842	191,276
固定負債合計	759,358	658,283
負債合計	4,238,467	3,476,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	295,451	295,451
利益剰余金	936,606	814,452
自己株式	△39,896	△39,855
株主資本合計	1,856,661	1,734,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	39,314	43,495
評価・換算差額等合計	39,314	43,495
少数株主持分	49,809	53,051
純資産合計	1,945,785	1,831,094
負債純資産合計	6,184,252	5,307,527

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
売上高	4,960,148	5,224,747
売上原価	3,570,654	3,908,773
売上総利益	1,389,494	1,315,973
販売費及び一般管理費	1,126,084	1,114,304
営業利益	263,410	201,669
営業外収益		
受取利息	574	1,243
受取配当金	3,762	3,025
持分法による投資利益	21,256	15,198
その他	14,538	10,337
営業外収益合計	40,132	29,804
営業外費用		
支払利息	22,111	19,946
その他	3,322	4,687
営業外費用合計	25,434	24,634
経常利益	278,107	206,840
特別利益		
前期損益修正益	13	—
固定資産売却益	—	234
貸倒引当金戻入額	524	428
役員退職慰労引当金戻入額	—	10,700
特別利益合計	538	11,363
特別損失		
前期損益修正損	4,785	—
固定資産売却損	60	—
固定資産除却損	1,361	546
ゴルフ会員権評価損	1,050	—
リース解約損	1,050	—
環境対策費	21,580	—
特別損失合計	29,888	546
税金等調整前四半期純利益	248,756	217,656
法人税、住民税及び事業税	86,191	52,750
法人税等調整額	22,091	35,781
法人税等合計	108,282	88,532
少数株主損益調整前四半期純利益	140,474	129,124
少数株主損失(△)	△6,088	△2,817
四半期純利益	146,562	131,941

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)
売上高	1,279,299	1,412,502
売上原価	997,842	1,080,345
売上総利益	281,457	332,156
販売費及び一般管理費	351,873	366,166
営業損失(△)	△70,416	△34,009
営業外収益		
受取利息	108	429
受取配当金	1,287	1,866
持分法による投資利益	—	5,151
その他	4,798	3,759
営業外収益合計	6,195	11,207
営業外費用		
支払利息	6,608	7,296
その他	1,187	546
営業外費用合計	7,796	7,842
経常損失(△)	△72,017	△30,644
特別利益		
固定資産売却益	—	234
貸倒引当金戻入額	248	155
特別利益合計	248	390
特別損失		
環境対策費	32	—
特別損失合計	32	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,800	△30,253
法人税、住民税及び事業税	△31,562	△16,047
法人税等調整額	3,531	3,273
法人税等合計	△28,031	△12,773
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△43,769	△17,479
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,576	1,014
四半期純損失(△)	△42,193	△18,494

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	248,756	217,656
減価償却費	72,387	85,654
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,821	10,785
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,868	△25,948
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,919	△43,140
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△515	△400
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△35,828	△27,047
受取利息及び受取配当金	△4,337	△4,268
支払利息	22,111	19,946
持分法による投資損益 (△は益)	△21,256	△15,198
売上債権の増減額 (△は増加)	360,284	△284,212
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△268,412	△76,147
仕入債務の増減額 (△は減少)	△169,968	137,741
その他	53,400	△52,742
小計	244,391	△57,323
利息及び配当金の受取額	6,628	6,035
利息の支払額	△21,757	△19,462
法人税等の還付額	—	883
法人税等の支払額	△45,435	△143,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,826	△213,454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△71,700	△147,646
有形固定資産の売却による収入	207	252
投資有価証券の取得による支出	△1,516	△1,699
貸付けによる支出	△40,000	△1,200
貸付金の回収による収入	—	4,047
その他	△585	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,594	△146,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	247,500	737,500
長期借入れによる収入	150,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△152,300	△57,800
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△5,543
自己株式の取得による支出	△653	△40
配当金の支払額	△9,797	△9,787
少数株主への配当金の支払額	△1,134	△482
その他	△540	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	233,074	863,846
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	303,307	504,146
現金及び現金同等物の期首残高	709,701	525,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,013,008	1,030,112

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成21年12月1日 至平成22年8月31日）

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬事業」の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	1,335,788
殺菌剤 (千円)	205,926
殺虫殺菌剤 (千円)	114,808
除草剤 (千円)	14,578
その他 (千円)	133,032
小計 (千円)	1,804,134
その他 (千円)	18,223
合計 (千円)	1,822,357

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	3,168,286
殺菌剤 (千円)	566,362
殺虫殺菌剤 (千円)	422,682
除草剤 (千円)	373,046
その他 (千円)	397,080
小計 (千円)	4,927,459
その他 (千円)	297,288
合計 (千円)	5,224,747

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

前第3四半期連結累計期間（自平成20年12月1日 至平成21年8月31日）

当社グループは、事業の種類として「農薬事業」及び「その他の事業」に区分していますが、「農薬事業」の売上高、営業利益の割合がいずれも全セグメントの90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当社グループは、事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、製品の用途別生産・販売実績を示すと次のとおりです。

1. 生産実績

種類	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	1,438,818
殺菌剤 (千円)	258,987
殺虫殺菌剤 (千円)	67,144
除草剤 (千円)	38,368
その他 (千円)	92,084
小計 (千円)	1,895,403
その他 (千円)	23,021
合計 (千円)	1,918,424

(注) 金額は、製品製造原価で表示しており消費税等は含んでおりません。

2. 販売実績

種類	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)
農薬	
殺虫剤 (千円)	2,964,793
殺菌剤 (千円)	547,205
殺虫殺菌剤 (千円)	410,293
除草剤 (千円)	366,539
その他 (千円)	391,884
小計 (千円)	4,680,716
その他 (千円)	279,432
合計 (千円)	4,960,148

(注) 金額には、消費税等は含んでおりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結会計期間（自平成22年6月1日 至平成22年8月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結会計期間（自平成22年6月1日 至平成22年8月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。